

令和4年（2022年）

第10回大阪狭山市教育委員会
定例会議議事録

令和4年（2022年）10月27日 開催

大阪狭山市教育委員会

第10回大阪狭山市教育委員会定例会議議事録

令和4年(2022年)10月27日(木)

午前10時00分 開議

市役所3階 委員会室

出席委員(5名)

竹谷 好弘	教育長
山田 順久	教育長職務代理者
田川 宜子	委員
河合 洋次	委員
井上 寿美	委員

出席事務局の職員

山田 裕洋	教育部長
寺下 憲志	教育監
山本 泰士	こども政策部長
浜口 亮	教育部次長兼教育総務グループ課長
塚本 浩二	こども政策部次長兼保育・教育グループ課長
酒谷由紀子	学校教育グループ課長
高橋 伸幸	社会教育グループ課長
寺本 芳之	歴史文化グループ課長

書記

安達 奈津芽	教育総務グループ主幹
平井 大地	教育総務グループ主任

議事日程

開会

教育長報告

議事

日程第1 議案第13号 令和4年度一般会計補正予算（第9号教育委員会関係）について

閉会

各グループの報告事項

教育部長（山田裕洋）

それでは、定刻になりましたので、ただいまより教育委員会定例会議を開催させていただきたいと思っております。

教育長、よろしくお願ひいたします。

教育長（竹谷好弘）

おはようございます。

それでは、ただいまより令和4年第10回教育委員会定例会議を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数に達しておりますので、会議は成立しておりますことをご報告いたします。

議事録の署名委員は、規則によりまして、山田教育長職務代理人、井上委員を指名いたします。

教育長活動報告でございます。

9月30日、中学校の体育大会を皮切りに、幼稚園、小学校等運動会の視察に行っておりました。中学校の体育大会は各校とも観客を最小限にしながら取り組んでおりまして、狭山中学校では昨年に引き続きWeb配信を行うなど、工夫しながら実施していただいております。

10月7日、年度の中間期ということで、寺下教育監と各学校を訪問し、校長と面談を行いました。各校とも落ち着いて安定した運営状況ということが確認できました。色々な学校運営上の課題についても意見交換を行いました。

10月17日、後ほど報告がありますが、緊急議会がございまして、国の経済対策などの予算を議決していただいております。

10月26日、大阪府小学校生活科・総合的な学習の時間教育研究協議会研究大会南河内大会ですが、会場は南第二小学校でして、大勢の先生方が研修に参加されました。ここで教育委員会を代表しまして、歓迎のご挨拶をしております。以上、教育長報告でございます。よろしいでしょうか。

それでは、早速ですけれども、議事に移りたいと思っております。

日程第1、報告第20号、令和4年度一般会計補正予算（第9号教育委員会関係）についてを議題といたします。

担当に説明を求めます。

担当。

こども政策部次長兼保育・教育グループ課長（塚本浩二）

それでは、令和4年10月17日緊急議会で議決いただいた令和4年度一般会計補正予算（第9号）について説明いたします。まず、3ページをお願いいたします。

歳出から説明させていただきます。

民生費として、民間保育園等運営費補助金として、補正額3,389万円でございます。この内容は、3つございまして、一つ目として、保育所・認定こども園・市立幼稚園に通う3歳児から5歳児の保護者の経済的負担を軽減するため、給食費3か月分、令和4年12月から令和5年2月分の無償化を行うもので、公立分を除いて1,594万9千円です。

二つ目として、物価高騰による給食材料費や光熱費の高騰を支援し、栄養バランスや量を維持した給食を実施するとともに、感染拡大防止策としての光熱費の増大に対応するため、市内保育所・認定こども園・小規模保育施設に対し、補助金を支給するもので、729万1千円となっております。

三つ目として、新型コロナウイルス感染症の発生及び拡大防止対策として、市内民間保育所等に消毒液の購入等の補助金を支給するもので、1,065万円となっております。

合計といたしまして、3,389万円の補正となっております。

続きまして教育費といたしましては、先ほどの給食費補助金の市立幼稚園分で140万6千

円でございます。

次に歳入でございます。2ページをお願いいたします。

国庫支出金の子ども・子育て支援交付金の185万円、保育対策総合支援事業費国庫補助金の255万円、府支出金の子ども子育て支援交付金の185万円につきましては、歳出でご説明した3つ目の新型コロナウイルス感染症対策に係るものでございます。

次に諸収入のこども園給食費等収入の168万1千円の減額につきましては、歳出でご説明しました1つ目の給食費を3か月無償化する分の市立こども園分で、直接保護者から給食代を徴収しておりますので、歳入の減額補正となっております。

なお、給食費の無償化及び物価高騰による光熱費への補助につきましては、地方創生臨時交付金を充てる予定にしております。

保育・教育グループからの説明は以上です。学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

引き続き、学校教育グループからご報告させていただきます。3ページ歳出をご覧ください。

教育費でございますが、保健体育費、学校給食管理費、小中学校給食費無償化事業といたしまして、補正前は8,170万円としておりましたが、3,263万円の増額で、合わせて1億1,433万円計上しております。

今回の補正の理由としたしましては、すでに実施しております学校給食の無償化の期間を延長するものです。現在、令和4年9月より令和5年1月までの学校給食を無償にしておりますが、その期間を3月まで期間延長することといたしました。

事業の主旨といたしましては、先ほどの保育・教育グループの説明と重なりますが、依然新型コロナウイルス感染症により、影響を受け

た保護者の方々がいらっしゃるということから、経済的負担を軽減することに重点をおいて実施するものです。以上でございます。

教育長（竹谷好弘）

ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。

ないようでございますので、本案を原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

日程第1、報告第20号、令和4年度一般会計補正予算（第9号教育委員会関係）については承認されました。

本日の議案は以上でございます。

これをもちまして、本日の教育委員会定例会議を閉会いたします。

以上

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、署名する。

教育委員会教育長

教育委員会教育長職務代理者

教育委員会 委員

教育委員会事務局職員